

令和 8 年度 関東・甲信越静地区図書館地区別研修 開催要項

- 1 趣 旨 図書館地区別研修は、図書館法(昭和 25 年法律第 118 号)第 7 条の規定に基づき実施するもので、情報化の進展など図書館に関する最新のテーマや地域における課題等について研修を行い、図書館における中堅の司書としての力量を高めることを目的とします。
- 2 主 催 文部科学省 長野県教育委員会
- 3 主 管 県立長野図書館
- 4 協 力 全国公共図書館協議会 関東地区公共図書館協議会 公益社団法人日本図書館協会
長野県図書館協会
- 5 期 日 令和 8 年 12 月 1 日(火)～12 月 4 日(金) [4日間]
- 6 会 場 12 月 1 日(火)、2 日(水)、4 日(金)
県立長野図書館 3 階 信州・学び創造ラボ(長野県長野市若里1-1-4)
12 月 3 日(木)
株式会社バリューブックス上田原倉庫(長野県上田市上田原 680-17)
上田創造館 第 4・第5研修室(長野県上田市上田原 1640)
- 7 参加資格 (1)図書館法第2条に規定する図書館に勤務する司書で、勤務経験がおおむね3年以上の者
若しくは研修テーマに関連する業務に従事している者。
(2)上記(1)と同等の職務を行うと長野県教育委員会が認めた者
- 8 定 員 (1)会場参加 50 名程度
※定員以上の申込みがあった場合は調整します。
部分受講も可としますが、全日程受講者を優先します。

(2)オンライン 「基調講演」、「講義」、「事例報告」のみ後日配信
※配信について許諾を得られたプログラムのみ
※ワークショップは実践的な演習と参加者間の意見交換を中心に進行するため、オンライン配信は行いません。
※修了の要件を満たすためには、全日程の会場参加が必要となります。
- 9 修了通知 研修日程のおおむね4/5以上を受講し、業務の改善提案・活用方法(研修内容、研修成果を踏まえた提案等)について、研修終了後2週間以内にレポート(1, 200字程度)を提出し、その内容が良好と認められた者に修了した旨を通知します。
- 10 参 加 費 無料 (見学先への移動に要する交通費等は自己負担となります。)

11 日程・内容

テーマ「知のエコシステムとしての図書館をめぐる多様なプレーヤーたち」

12月1日(火) 会場: 県立長野図書館 信州・学び創造ラボ

13:00~13:30	受付
13:40~14:00	開講式・オリエンテーション
14:00~14:30	文部科学省説明
14:30~14:40	休憩
14:40~15:55	【基調講演】『『本』とは何であったか：寺社資料から見る『知』のコモンズ』 講師: 信州大学人文学部教授 渡邊 匡一 氏 講師が発起人の一人となって2016年にスタートした「信州 知の連携フォーラム」は、長野県内の知と学びに関わる各種の文化施設が、信州における地域情報資源の共有化をはかり、新たな知識化・発信を通して、住民の学びを豊かにし、地域創生につなげていく方策についてフロアを交えて語り合う場である。 講師の専門領域である寺社資料を手がかりに、日本における写本文化や蔵書のあり方を通して、「知」が特定の個人に閉じず、共同体の中で循環する〈コモンズ〉として機能してきた歴史を明らかにし、現代における知の共有の在り方を問い直す。
16:00~16:40	【事例報告 1】「区誌編さんを通じた地域アーカイブの取組み」 講師: 駒ヶ根市立東伊那公民館長 春日 由紀夫 氏 旧東伊那村発足 150 年を機に編さん・刊行(2026 年 6 月)された東伊那区誌『峯高く』における、冊子とデジタルが連携した地域アーカイブの実践を通じ、住民主体の記録継承の意義と課題、今後の展望について考察する。
16:40~17:00	【事例報告 2】『信州デジタルコモンズ』における DOI 対応 講師: 県立長野図書館 館長 森 いづみ 県立長野図書館は、運営するデジタルアーカイブ「信州デジタルコモンズ」に登録されているコンテンツに DOI(Digital Object Identifier)を付与し、恒久的なアクセスを保証する仕組みを今年度整備した。その経緯や目的、今後の展望について紹介する。

12月2日(水) 会場: 県立長野図書館 信州・学び創造ラボ

9:00~9:30	受付
9:30~10:30	【講義 1】 「百科事典を作る立場から考える、『本』を使って『調べる・知る』ことのこれまでとこれから」
10:40~12:00	【ワークショップ1】 「子どもたちに『調べる・知る』ことの楽しさを伝えるためのポプラディアを使った取組み」 講師: 株式会社ポプラ社 子どもの学び事業部 齋木 小太郎 氏 子ども向け百科事典の編集に携わる講師から、デジタルの時代における「本」を使うことの意味や、出版側から見たこれからの図書館に期待することをお話いただく中で、子どもたちが「調べる・知る」ことを自由に生き活きと楽しむために公共図書館ができることを考える。 ワークショップでは百科事典を活用する演習に取り組み、各館での実践に繋げることを目指す。
12:00~13:00	休憩
13:00~14:30	【講義 2】「これからの『学び手』を支える仕組みとは:子どもたちの学びを中心に」
14:45~16:00	【ワークショップ 2】「地域における『学び手』を支える仕組みを調べ、整理し、考える」 講師: 伊勢市教育委員会事務局教育メディア課読書推進係 子ども読書活性化担当 主幹 宮澤 優子 氏 これからの「学び手」である子どもたちを支えるために、公共図書館・学校図書館・行政(教育委員会)での勤務経験を持ち、多様な実践に取り組んできた講師とともに、図書館と教育行政をはじめとする関係機関がそれぞれ果たすべき役割と連携のあり方を考える。

	ワークショップでは、受講者がそれぞれの地域における「学び手」を支える仕組みを調査・整理し、自館が担うべき役割や今後の取組について検討する。
16:00～16:10	休憩
16:10～17:00	【事例報告 3】「視覚障がい者専用電子図書館『アクセシブルライブラリー』の取組について」 講師：県立長野図書館職員 長野県内の全市町村と県が協働運営する「市町村と県による協働電子図書館“デジとしよ信州”」では、視覚障がい者専用電子図書館「アクセシブルライブラリー」も提供している。実際にコンテンツを利用し使用感を確かめながら、読書バリアフリーの理念と実践について理解を深める。

12月3日(木) 会場：株式会社バリューブックス上田原倉庫、上田創造館

※バスの手配はありませんので、各自、公共交通機関等により現地集合をお願いいたします。自家用車でお越しの場合は、上田創造館の駐車場に停めてから上田原倉庫まで徒歩でお越しください。台数に限りがありますので、乗り合わせに御協力をお願いいたします。

なお、希望者は県立図書館職員が帯同し電車移動で現地まで案内しますので、長野駅近の鉄道線改札前に当日 7:30 に集合してください。

9:30～10:00	受付
10:00～12:00	【施設見学】バリューブックス上田原倉庫 70 万冊もの在庫を擁し、毎日 1 万冊以上の古書が目の前を行き来するインターネット古書店の巨大な倉庫の見学を通じ、「本」というものが持つ価値や意味について考える。
12:00～13:30	上田創造館へ移動・昼休憩
13:30～14:30	【講義3】「本・書店と図書館の差分を考える：バリューブックスの取組をふまえて」 講師：株式会社バリューブックス社員 / 県立長野図書館協議会委員 西山 卓郎 氏
14:30～16:00	【ワークショップ 3】 講師：西山 卓郎 氏 ファシリテーター：県立長野図書館職員 「本の価値とは何かを問い、知のエコシステムの再構築を目指す」として「Library of the Year2018」優秀賞を受賞した株式会社バリューブックスの取組について、同社社員であり、県立長野図書館協議会委員である講師が紹介する。 ワークショップでは、施設見学で感じたこともふまえ、「本」の社会的価値及び「書店」と「図書館」の違いについて考え、公共図書館の職員として誰に何を届けるのかという視点を中心に話し合う。

12月4日(水) 会場：県立長野図書館 信州・学び創造ラボ

9:00～9:30	受付
9:30～10:30	【講義 4】「まちライブラリー：市民が自分で作る『図書館』」 講師：一般社団法人まちライブラリー 代表理事 磯井 純充 氏 本を媒介として人と人との関係性や地域とのつながりを育む「まちライブラリー」の理念や実践を学び、市民が主体となって本と場を育てる動きの広がりを考察する。その上で、公共図書館が果たすべき役割や、共創による地域の知の基盤づくりの可能性について考え、各自が「公共」を改めて捉えなおす機会とする。
10:30～10:40	休憩
10:40～11:30	【講義 5】「図書館が『図書館』であるために：自治体職員としてこれから持つべき視点」
11:40～12:40	【ワークショップ4】「明日からやること、1年後、5年後に実現したいこと」 講師：アカデミック・リソース・ガイド株式会社 代表取締役 岡本 真 氏 これまでの講義で学んだ多様なプレーヤーの活動をふまえ、図書館が「図書館」であるために、自治体職員として持つべき視点や政策・制度に関する知識について考察し、整理する。 ワークショップでは、受講者自身が具体的な実践やアクションを描き、持続可能な図書館のあり方にどのように貢献していくかを構想する。
12:40～12:50	閉講式
13:00～14:00	館内見学（希望者のみ）

12 参加申込

(1)下記 URL の申込みフォームからお申込みください。

【申込みフォーム】

<https://forms.cloud.microsoft/r/AqE9iqeUCE> (短縮 URL です。)

(2)申込期限 令和 8 年 10 月 30 日(金)

13 その他

(1)受講決定通知 申込みされた方には 11 月 6 日(金)までにメールで受講決定通知を送付します。
届かない場合は、電話でお問合せください。

(2)宿泊施設 宿泊先は各自で御手配ください。

(3)昼 食 各自で御用意ください。会場の「信州・学び創造ラボ」は飲食可能です。

14 お問合せ先 県立長野図書館総務企画課企画係 担当：槌賀(つちが)

住所：〒380-0928 長野県長野市若里 1-1-4

電話：026-228-4939 / FAX:026-228-4933

15 会場案内

【県立長野図書館】



○電車・高速バスでお越しの方

JR 篠ノ井線・しなの鉄道長野駅、高速バス長野駅バス停で下車。長野駅東口から徒歩 10 分。

○お車でお越しの方

長野自動車道「長野 IC」から約 30 分(昼)～60 分(朝)。県道 35 号線、国道 117 線で善光寺方面へ。「ホクト文化ホール入口」を右折。図書館北側に約 80 台収容の駐車場あり。

【株式会社バリューブックス上田原倉庫/上田創造館】



【株式会社バリューブックス上田原倉庫】

しなの鉄道上田駅下車。

上田電鉄別所線へ乗り換え、上田原駅下車徒歩 1 分

【上田創造館】

株式会社バリューブックス上田原倉庫から徒歩 10 分

○長野駅からの交通費 長野ー上田 800 円(約 40 分)

上田ー上田原 180 円(約10分)

※地図は国土地理院地図 Vector を編集して作成